ご協力ありがとうございました

【法人への寄附】(令和6年7月1日~令和7年1月31日)

[100,000円] 武山ちか子様



【後援会関係】(令和6年7月1日~令和7年1月31日)

賛助会員会費

[22,000円] 菅井寛子様 [15,000円] 紺野英夫様、藤島幸代様 [12,000円] 小松裕子様、星元子様 [10,000円] 才善俊成様,佐々木謙様,松本和美様,匿名希望様 [6,000円] 永井貞子様, 深田一弥様

[5,000円] 小野寺とよ子様 [3,000円] 阿部美香様,池田幸子様,伊藤恒幸様,加川美佐子様,加藤孝志様

門脇小夜様、菊地誓治様、今野ゆみ様、宍戸充様、宍戸美由紀様、菅原恵子様、高橋むつ子様、永井貞子様、間恵子様

畑山みさ子様、三品恵一様、森谷順吉様、横澤行夫様、吉冨高子様

団体会員会費

[20,000円] (株)フードケアリ様, [10,000円] 税理士法人アイアイティー様, (株)オンワードマネジメント様 (株)佐元工務店様,東北共栄建設(株)様,合同会社フォーユニット様,宮春工業(株)様 [3,000円]日新設計(株)様 正会員会費

[54,000円] 2名 [36,000円] 2名 [20,000円] 1名 [18,000円] 7名 [10,000円] 1名 [3,600円] 5名



2024 年度後援会会費等の状況

令和7年1月31日現在

区分	人数	金額(円)
正会員	100	1,214,200
賛助会員会費	39	248,000
団体会員	8	83,000
寄附金	1	210
合計	148	1,545,410



後接会会員募集

仙台つるがや福祉会後援会では一人でも多くの方にご協力を いただけるよう、会員を募集しています。

賛助会員は、一口年額3,000円からご加入いただけますので、 皆様のご協力をお願い致します。

納入方法:現金または郵便局の払込取扱票にてお願いします。

口座記号番号:02280-0-92146 加入者名: 仙台つるがや福祉会後援会

問い合わせ先:022-395-7966(ワークつるがや内)

お

ご家庭で眠っている古い年賀状 や書き損じはがき等の未投函のは がきがありましたら当後援会へご 提供いただけると助かります。

ご協力いただいた「はがき」は郵便局で切 手と交換し、後援会から発送する会報や受領 書、お礼状などの発送に活用いたします。

切手代も値上がりしました。皆様のご協力 で少しでも事務費の節約ができたらと考え ています。

ご協力いただける場合は、 「ワークつるがや」または 「ゆう貝ケ森」事業所まで よろしくお願い致します。

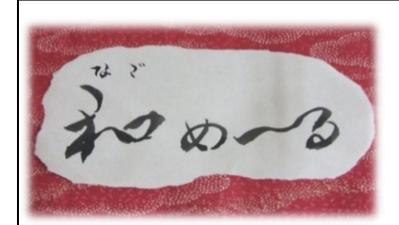




今年は、日年ということで、宮城県内では岩沼市にあ る「金蛇水神社」や東京都内ですと品川区二葉にある「蛇 窪大明神(上神明天祖神社)」に数多くの参拝者が訪れて いるという現象が起きているそうです。私も数年前にこ のふたつの神社を訪ねて参拝し、御朱印をいただいてき ましたが、日年でない年に参拝したためか金運に恵まれ ないまま現在に至っております。昨年は、年明け早々に 能登半島地震や航空機の衝突事故の発生があったり、南 海トラフ「巨大地震注意」が気象庁から発表されるなど 社会の耳目を集める事象が続きましたが、今年は、とに かく平穏な年であってほしいと願うものです。

また、仙台つるがや福祉会や同後援会の 皆さんにとっても昨年より幸せ多く、素晴ら しい1年でありますようお祈りいたします。





発行日:令和7年2月 第34号

発 行:社会福祉法人仙台つるがや福祉会

理事長 小野 功

仙台つるがや福祉会後援会

会 長 佐々木 謙

住 所: 仙台市宮城野区鶴ケ谷5-22-1

ワークつるがや内

電話:022-395-7966 FAX:022-395-7968

URL: http://tsurugaya-fukushi.jp/ E-mail: w-tsuru@room.ocn.ne.ip

『社会福祉法人としての矜持』

ゆう貝ヶ森 施設長 千葉 直樹

昨年(2024年)の10月15日より、ゆう貝ケ森の施設長に就任させていただきました。年度の途中での 施設長就任ということで、(私自身含め)周囲の方々も驚かれたことと思います。

私は大学卒業後すぐに、仙台つるがや福祉会へ入職させていただき、今では 18 年同じ法人で働いている 数少ない職員です。(ワークつるがやの立ち上げ当初からいます)

お陰様で、気づけば40代の"おっさん"になりました。

当法人に入職後、様々な利用者、職員の方々と出会い、学び、保護者の方々にはいつもあたたかい眼差し で見守っていただいたおかげで、この仕事を続けることができていますし、40代になってやっと人間的に成 熟してきたなぁと感じています。増えた白髪を気にしたり、たるんだお腹にため息をつきながらも、自分の 仕事や考えを振り返ることが増えました。これからの障害福祉サービスにはどういったことが必要なのか、 そして、自分は施設長として、利用者にどのようなサービスを提供し、どんな風に職場作りをしていきたい のか…。

18年をこの法人で過ごしてきて、"時代の節目や移り変わり"を経験しました。

スマートフォンや SNS の普及により、自分の意見を簡単に(不特定)多数の人に表明できるようになりま した。大衆の意見が一ヶ所に集まりやすく、TVの中で当たり前のように活躍していた芸能人はことごとく"炎 上"し、表舞台から姿を消しました。スナック菓子の中身はどんどん貧弱になっていきますし、CDを買う 人やDVDをレンタルする人はめっきり減りました。物の価値(お金の価値)も変わりました。

震災やコロナ禍など、世界が一変してしまうような未曽有の事態も経験しました。

そんな、社会情勢を過ごしてきた中、障害福祉はどうだったでしょう。

たくさんの障害福祉サービス事業所が増えました。街中で『放課後デイサービス』や『就労支援A型』等 の看板が軒を連ねるようになりました。今や、株式会社が障害福祉に新規参入し、グループホームや通所施 設を運営するようになりました。18年前には考えもしなかったことです。

仙台つるがや福祉会が立ち上がった頃も、自立支援法により行政が障害福祉の運営から手を引き、利用者 さんたちは"通う場所がなくなるかもしれない"という大変な時代だったと思います(こういった歴史をわか らない方も多いと思います)

時代の移り変わりや、法制度の変更により、利用者さんたちが振り回されることになってはいけません。 少なくとも、私が入職した頃よりは、様々な事業所が増えたことで、障害のある方にとってはサービスを選 びやすい世の中になってきたかもしれません。しかし、量が増えれば質が低下してしまうのが世の常です。 障害福祉を運営する事業所の不正請求や虐待のニュースを耳にすることが以前より増えた気がします。

障害福祉においても、まだまだ混乱のさ中にあるかと思います。そんな中、我々、社会福祉法人として培 ってきた根幹の考えを、『矜持』を持って守っていくために、まだまだ"駆け出し"の施設長ですが、施設運 、営や法人運営に関わらせていただきながら、少しでもご協力できればと思っております。



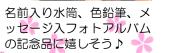






ゅう貝ケ森 成人おめでとう





先輩・後輩利用者さんからお 祝いのことばを送りました



ブループ利用者・職員と記念撮影です!

令和 7 名 ゆうう 4 ゆうう 5 会 以 年度 しまし 前 は 気 こ し れ い と 楽 りまし ま

令和7年1月17日(金) ゆう貝ケ森にて、「成人を 祝う会」を開催しました。 今年度は、1名の方のお祝 いをしました。初めて、午 前中の開催でした。ご本人 は、登所時から「袴姿」で 気合が入っていました。

これからもゆう貝ヶ森で 楽しい思い出をたくさん作 りましょう

20 歳のお祝い会を開いていただきありがとうございました。

親として子育て終わったんだなと一区切りついた気がします。今後は、親亡き後を見据えて 共生していきたいと思います。

O 歳から保育所に入り 6 年間ほぼ意志表示をしなかった慧悟が支援学校の12年間で人が好きになり、意志表示も激しくなり、現在ゆう貝ヶ森で楽しく過ごしているようで安心しています。体が大きい為できる事も制限されてしまいますが、いろいろ体験できれば良いなと思っています。又、10 年以上続いているダイエットが成功して 100 kgをきってほしいです。

(大山慧悟様保護者様)

語者による書道・写真・絵画コンテスト 入賞!



金賞受賞の有里恵さんは 仙台市長さんから表彰状 授与です



【絵画の部】金賞 佐藤有里恵さん 「くろ」。

3 人の方の自慢の作品が入賞しました! おめでとうございます(^^ ♪

{{{{</u>



【写真の部】銅賞 宍戸武志さん 「食べないで…」

【写真の部】銅賞 ・中島幹子さん 「お母さんの夏ごはん」

ワークつるがや保護者会

研修会&懇親会



【研修会の様子】 「みんなが幸せに生き られるためには」と題 し、実践の様子とともに 講話をいただきました。



素晴らしい秋晴れの11月21日(木)、秋保温泉のホテル 蘭亭にて、ワークつるがや保護者会・研修会&懇親会が行われました。素晴らしいお料理や温泉入浴、楽しいおしゃべりなどの自由時間のあるひとときをすごしました。そしてなんと言っても、藤島先生の研修会!藤島先生の、障害のある人とのコミュニケーションの進め方や、そのじっぱり関わった様子を数年に渡って記録されたビデオテープを見ながら、一緒に体験しているように思えたこと、素晴らしかったです。快方のほうへ向かうお子さんの様子も見られて納得できました。藤島先生のお言葉は、障害のある人に対してだけでなく、今のこの国に必要な事だと感じました。何かと接する時に大切なのは協調と学ぶ姿勢と思いました。何かと接する時に大切なのは協調と学ぶ姿勢と思いました。本当にいい気分のままで皆さんと楽しくおしできて、最高の1日となりました!皆様に感謝です。(N.S)